

会議の経過	
開会年月日時刻	令和7年1月29日（水） 午前10時00分
閉会年月日時刻	令和7年1月29日（水） 午前11時07分
会議の場所	館林市役所 501AB会議室
会議次第	
1. 開会 2. 会議録署名委員の指名 3. 前回会議録の承認 4. 教育長事務報告 5. 議事 議案第1号 教育財産の用途廃止について 議案第2号 令和7年度奨学資金（新規募集）貸与候補者の決定について （非公開） 6. その他 7. 閉会	

会議の経過		
出席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	栗原昇 井上美智子 堀口哲哉 川島健治 木戸浩之
欠席委員	第1番 第2番 第3番 第4番 第5番	
提案説明のため 出席した者	教育長 教育次長 教育総務課長兼学校給食センター所長 生涯学習課長 参事兼学校教育課長 文化振興課長 スポーツ振興課長 向井千秋記念子ども科学館長 図書館長 総括係長 書記	川島健治 戸叶俊文 木村和好 廣澤篤行 平井智久 中村豊 高橋一哲 石崎治 森田秀利 荒川博一 横山瑠璃子

会議の経過	
教育長	それでは、定刻となりましたので、館林市教育委員会定例会を開会いたします。 (午前10時00分) 本日の日程は別紙のとおりです。 次に、日程第2 会議録署名委員を指名します。 今回の署名委員は1番 栗原委員、2番 井上委員を指名いたします。 次に、日程第3 前回会議録の承認については、後日読んでいただき承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議ないものと認め、そのようにいたします。 次に、日程第4 教育長事務報告をいたします。 一般事項(1)群馬県都市教育長協議会第4回定例会が1月28日に桐生市教育センターで行われました。会議では、報告事項として全国都市教育長協議会令和6年度第4回理事会及び関東都市教育長協議会令和6年度第2回理事会についてそれぞれ結果報告等がありました。 私からの報告は以上でございます。 続いて、教育委員会各課の処理事務報告ですが、議案書に記載されている事柄について補足説明等必要なものがありましたら、説明をお願いします。何かございますか。 (事務局から「なし」の声あり)
教育長	それでは今回の事務報告につきまして、質疑がありましたらお願いしたいと思います。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	4ページの2月行事について、2月11日にダノン城沼アリーナにて、200人ほどでボッチャ甲子園が開催される予定になっておりますが、こちらの概要を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	お答えいたします。生涯学習課では市内11公民館で実施している学級講座の学級生を中心に、多様な世代の方が参加できる「たてばやしボッチャ甲子園」を開催いたします。昨年度は市内公民館青少年少女教室の小学生を対象に、小学生ボッチャ交流会を開催し、年齢や障がいの有無に関係なく競技をすることができるスポーツ、ボッチャを体験しました。今年度につきましては、更に様々な世代の方や障がい者支援施設利用者の方が加わ

会議の経過	
木戸委員	り、ボッチャを通して交流することで互いに手を取り合う社会づくりを目指すものでございます。なお、参加者は1月27日現在で約200名となっております。以上でございます。
教育長	年齢や障がいの有無にかかわらずということで、非常に有意義な体験になると思います。ぜひ継続していただければと思います。
栗原委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
栗原委員	はい、栗原委員。
生涯学習課長	3ページの生涯学習課についてです。12月4日に小学校家庭教育学級長会議が行われましたが、主な話し合いの内容を教えてください。また、最近では市P連を退会する学校やPTAに入らない方がいらっしゃるようですが、館林市ではそのような動きはないのでしょうか。
教育長	はい、教育長。
生涯学習課長	はい、生涯学習課長。
栗原委員	お答えします。はじめに、小学校家庭教育学級長会議についてご報告します。この会議は1月25日（土）に開催されました小学校家庭教育学級合同講演会当日について、シナリオを基に司会者や主催者あいさつ、各役割分担等を確認したものでございます。続きまして、当市小中学校における市P連を退会した方の有無についてお答えします。市内の小中学校におきましては、市P連を退会した学校はございません。また、市P連に加入しない方は小学校が1件、中学校が2件となっております。こちらにつきましては、先生方よりPTAのメリットを丁寧にご説明していただいた上での結果と認識しております。以上でございます。
生涯学習課長	PTAに加入していない学校が1校あるのですか。
栗原委員	加入していない学校はありません。学校は全校加入しておりますが、個人で加入されていない方が小学校で1件、中学校で2件となっております。
生涯学習課長	では、3人の方が入られていないということですか。
栗原委員	そういうことになります。
教育長	新聞報道等によると、全国的には市P連を退会しているところもあるそうですが、館林市の場合はそういうことはないということですね。わかりました。ありがとうございました。
堀口委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
堀口委員	はい、堀口委員。
堀口委員	3ページと4ページになります。2月5日の中学校新学期思春期講座とい

会議の経過	
	うものが行われておりますが、この内容について教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	中学校新学期思春期講座についてご説明いたします。こちらは来年度中学校に入学する新入学生の保護者を対象に、思春期における発達上の特性や保護者の関わり方等についての講座となります。通常は各学校のスクールカウンセラーが講師となって対応しているような状況でございます。
堀口委員	ありがとうございます。わかりました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	5ページから8ページまでに記載されている4館合同講座の内容について教えてください。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	同講座につきましては、中部・六郷・分福・城沼公民館の4館合同で実施したものでございます。令和6年度4月の公民館利用状況を見たときに、利用者の高齢化や利用団体の減少を毎年のように実感する中、将来の公民館活動を維持推進とするためには、何とかして新しい利用者を増やす必要があるという意見で一致し、事業実施に至ったような状況でございます。
井上委員	少人数でも講座実施が可能だということがわかったことに、希望が持てていいなと思いました。これからもよろしくお願いします。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
栗原委員	はい、教育長。
教育長	はい、栗原委員。
栗原委員	8ページの西公民館で行われている12月19日の成人講座ふらっとですが、現地学習の内容と参加者等を教えていただければと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	成人講座ふらっとは、中高年の生きがいづくりとして地域の歴史文化や健康などについて学ぶとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に行っているグループです。今回の講座は「足利市の歴史や文化に触れてみよう」ということで、16名の方が参加されました。講師は足利市観光まちづくり課の方に務めていただき、足利市の概要や歴史文化について資料を使っ

会議の経過

栗原委員	て説明していただきました。見学場所は史跡足利学校、鑊阿寺の順で見学し、鑊阿寺では国指定史跡である足利氏宅跡に位置し、国宝である本堂、国指定重要文化財の鐘楼や経堂、県指定文化財の多宝塔など多くの貴重な文化財が存在しており、実際に近くで見て解説を聞き、参加者は興味津々であったようです。以上でございます。 中年の方も参加されているということですね。公民館では高齢者の方対象の講座が多いですが、他世代の方を対象にした講座をこれからも開いていただければと思います。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	先ほどお話が出たPTAに関連した質問ですが、PTAに加入されていないお子さんはPTA主催の行事への参加やPTAからの記念品などの扱いはどうなるのか、わかれば教えていただきたいと思います。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	PTA会費を納めていない方につきましては、例えば卒業式の時に記念品等が配られない、渡していないという状況になっております。
木戸委員	PTA主催のイベントのようなものには参加することもできないということですか。各校によって違うと思いますが。
生涯学習課長	PTA活動についても、やはり参加できないことになっています。
木戸委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	12ページの2月行事です。2月6日に部活動地域移行推進協議会が開催されるようですが、市内の部活動地域移行の現状を教えてください。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	館林市における地域部活動移行については、現在3つの部活動で実施している現状です。具体的には、バレーボール男子が8月から月1回実施しております。また、バレーボール女子は8月に1回行い、少し期間をおきまして12月から月1回のペースで実施しております。それから、体操競技も12月から月1回又は2回実施しております。今後ですが、加えて2月

会議の経過	
堀口委員	と3月に卓球を1回ずつ実施、また、ソフトボールは3月に2回実施を予定しております。このような現状で地域移行を進めているところです。
学校教育課長	ちなみに、地域移行の形で教えている指導員というのは何人ほどいらっしゃるのでしょうか。
堀口委員	種目によって異なりますが、3名から5名ほどと3名前後が多いです。地域の方に担っていただいていることもありますし、中には教員にその時だけは地域移行の指導者という形で携わっていただいております。以上です。
教育長	ありがとうございます。今後また増えていくと思いますが、どのような形になるかまだ始まったばかりですので、見届けていきたいと思います。
栗原委員	そのほか、いかがでしょうか。
教育長	はい、教育長。
栗原委員	はい、栗原委員。
生涯学習課長	少し戻りますが、10ページです。青少年センターの巡回補導で万引き等の情報交換というものがありますが、市内における情報交換の内容と、市内における万引きの実態等、あるいはその対策等があれば教えていただければと思います。
教育長	はい、教育長。
生涯学習課長	はい、生涯学習課長。
栗原委員	協力店等巡回補導につきましては、実施する1、2週間前に対象店舗に職員及び役員が伺った上で実施しております。補導活動において店側の対応を3段階で評価し、成人向けの雑誌が置いてある店舗につきましては、設置の有無、陳列の仕方に問題があるかないかを判断しております。また、店の責任者との情報交換を実施しております。内容的には18歳未満の方同士のトラブル、子ども同士の出入りはあるか、未成年の午後10時以降の出入りはあるか、万引き被害の有無、混み合う時間帯の確認など、利用者の多い年齢層、小学生や中学生、高校生、大学生、一般などについての情報交換を行った上で店からの要望等を伺っております。なお、万引きの被害が今回6店舗ありました。そちらにつきましては、次年度の補導活動のルートに入れることを検討したいと考えております。
生涯学習課長	万引き等が実際にあることを店舗側から情報提供されているのですね。対象店舗は万引きが起きている状況を知っておりまして、こちらも同様に把握に努めている状況でございます。
栗原委員	店舗側の具体的な万引き防止策等はあるのでしょうか。
生涯学習課長	店によっては防犯カメラ等が設置してありますが、カメラで見える範囲

会議の経過	
	が、例えば文房具屋さんなどではどうしても棚の死角になるといった状況もありますので、全範囲を把握することはなかなか難しい状況になっているところでございます。
栗原委員	引き続き対策を講じていただければと思います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
木戸委員	はい、教育長。
教育長	はい、木戸委員。
木戸委員	学校の児童生徒の様子について、先月インフルエンザ等が流行して、欠席状況も多いというお話がありました。冬休みが明けてからの児童生徒の様子をお聞かせいただければと思います。
学校教育課長	はい、教育長。
教育長	はい、学校教育課長。
学校教育課長	年が明けて昨日までの1月におけるインフルエンザの状況ですが、学級閉鎖に軽減等も含めて小学校が1校、中学校1校で合わせて4学級です。学年閉鎖もありまして、1学年ですがあります。そちらは中学校で1校です。インフルエンザの流行についてですが、昨年度1月は学級閉鎖が18学級、学年閉鎖が1学年、学校閉鎖が1校ということでしたので、昨年度に比べると世間よりは広がっていないという状況です。ただ、学級閉鎖等にはなっていないのですが、風邪症状や発熱などで休んでいる児童生徒もいます。その辺りは引き続き学校の方で予防・対策を講じております。
木戸委員	教室等に関しては空調機が効いているので大丈夫かと思いますが、最近雨も降っておらず湿度が少し気になります。加湿器のようなものを確保又は設置されているのでしょうか。
学校教育課長	各学校で加湿器を必要に応じて用意しております。また、学校によってはタオルをハンガーにかけて湿度を保つなど対策もしております。
木戸委員	わかりました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
堀口委員	はい、教育長。
教育長	はい、堀口委員。
堀口委員	13ページの医療費請求状況の中学校分について、11月は約45万円の請求でしたが、12月は100万円を超えている請求となっています。中学生は部活に励んでいるとは思いますが、怪我が少し多いと思ひまして、学校で行っている怪我防止のための予防策や指導についてお聞きしたいと思ひます。
学校教育課長	はい、教育長。

会議の経過	
教育長 学校教育課長	はい、学校教育課長。 委員がおっしゃるとおり、今回非常に金額が高かったのは1件で約70万円の請求があったためです。内容につきましては、6月頃部活動中に怪我をし、それに伴って7月と8月に入院や手術で2回ほど入院したことによるものです。今回、6月から10月までの通院も含めた医療費の合計が70万ということで、こちらが大きく増えた原因となっております。怪我の防止につきましては、校長会議等で大きな怪我等は情報を共有して、防止策について共通理解を図っております。また、学校でも小学校の体育の授業や中学校の保健体育で怪我や病気の予防といった内容について学習もしております。養護教諭によっては保健だより等で怪我の予防について周知したり、校長会議の中でもそうですが、医療費請求に関しても状況をお伝えしたりして、どのような時間に、どのような場所で、どのような状況で怪我をするか、そのような点も共通理解を図りながら予防に努めております。以上です。
堀口委員	わかりました。一番は怪我がないことが良いのですが、やはり皆さん一生懸命やっていると思うので予防の部分に努めていただければと思います。ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	5ページから8ページです。12月の書き初め教室が様々な公民館で実施されています。小学生が対象ということで、中学生や高校生が対象になるような講座があればと思いますが、どのようにお考えでしょうか。
生涯学習課長	はい、教育長。
教育長	はい、生涯学習課長。
生涯学習課長	お答えします。現在行われております、子ども書き初め教室につきましては、小学生の冬休み中の課題対策の一つとして行っております。受講者に公民館を知っていただき、少年少女教室等をはじめとする各種事業に参加・協力していただけるものと考えております。ご質問の中学生や高校生を対象にした書き初め教室につきましては、公民館の方に企画していただくよう伝えてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
井上委員	一般の方は習字教室等盛んに行われているような印象ですが、中学生や高校生は抜けていることもあるのではないかなと思いましたので、質問させていただきました。ありがとうございました。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。

会議の経過	
栗原委員 教育長 栗原委員	はい、教育長。 はい、栗原委員。 15ページ、12月7日の館林市史発刊20周年記念シンポジウムについて、まずはおつかれさまでした。シンポジウムに私も参加させていただきました。高校生の視点から推しの人物について発表があつてとても良かったです。参加された方の反応や、今後このような企画があるのかを教えてくださいいただければと思います。
文化振興課長 教育長 文化振興課長	はい、教育長。 はい、文化振興課長。 12月のシンポジウムにご参加いただきましてありがとうございます。こちらの企画は高校生が一生懸命発表されたということもあり、中には玄人話のプレゼンをするような高校生もおりまして、参加された方を魅了していたかなというところがございます。アンケートを取らせていただきましたが、大半の方から「大変良かった」との感想をいただいております。高校生も準備の段階から時間を大分かけていろいろ調べて行って、達成感もひとしおだったようです。指導する先生からも、ぜひ来年もやってほしいといった熱烈なお声をいただいております。ただ、今回は20周年記念事業ということで少し費用もかかるということもあり、なかなか毎年というわけにはいかないのですが、規模を少しスケールダウンしてまた開催できるよう検討しているところです。以上です。
栗原委員 教育長 木戸委員 教育長 木戸委員	せっかく発刊20周年ということですので、これから裾野が広がっていけば良いなと思います。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、木戸委員。 2月1日の日本遺産・織物フェスタ in 桐生について、参加される自治体を含めてどのようなイベントなのか、また、16ページの後援に関するこの中で4月20日に里沼音楽会スペシャルとありますが、こちらについてもイベントの内容を教えてくださいいただければと思います。
文化振興課長 教育長 文化振興課長	はい、教育長。 はい、文化振興課長。 まず日本遺産・織物フェスタ in 桐生ですが、この後その他にてお知らせしようと思いチラシを用意させていただきましたので、そちらをご覧くださいいただければと思います。毎年、足利・桐生・館林の両毛3市、それぞれ日本遺産の認定地なのですが、そこでシンポジウムを持ち回りで開催しており

会議の経過

	ます。去年は館林が開催市となり、「子どもたちと日本遺産の関わりについて」のテーマで各市から発表していただきました。今年は桐生市が開催市ということで、桐生市の織物をテーマに新潟県十日町市、東京都八王子市を加えて市長方とパネルディスカッションを行うという企画になっております。桐生市としては織物交流ということで、そういった連携を図っていききたいというねらいがあるようですが、なかなか認定地においては構成文化財に織物が対象となっていない所もありまして、今後どのような展開になるか、2月1日当日の意見交換で様々な意見が出るとお思いますので、そちらを見守ってまいりたいと考えております。続きまして里沼音楽会スペシャルですが、こちらもちラシがございますのでご覧ください。主催はアコルデ音楽企画という市内にある事業所さんです。代表の方はフルート奏者でありながらクラシックコンサートなどをプロモートされている方で、音楽企画の中で様々なプロモーター的な事業を手がけていらっしゃいます。館林市にお住まいでして、「里沼の記憶」という曲を作曲して全国的な音楽コンクール等で特別賞を受賞されるなど、音楽家としても活躍されています。広報紙や各新聞などでもその時は大きく取り上げられた記憶もありますので、ご存じの方もいらっしゃると思います。この里沼音楽会は、不定期ですが大体季節に1回ほどロートルメゾン西の洞で開催をしております。今回はスペシャルということで、三の丸芸術ホールでつつじの咲く良い季節にやりたいということから、特別に開催するようにいたしました。非常に市の事業に好意的なプロモーターさんなので、当課としてもタイアップしていろいろな事業を計画していききたいと考えております。以上です。
木戸委員	ありがとうございます。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	16ページの小林遺跡について伺いたいと思います。
文化振興課長	はい、教育長。
教育長	はい、文化振興課長。
文化振興課長	小林遺跡は、野辺地区の、ジョイフル本田さんより北の方面の畑にある農地のほ場整備事業を市が今手がけておりまして、それに伴った試掘調査になります。一昨年度から実施しておりまして、今年で3回目になります。これまでの調査でも弥生時代の住居跡や糸を積む道具である紡錘車が確認されるなど、この教育委員会の中でも話題になった調査結果が出ており

会議の経過

井上委員 教育長 栗原委員 教育長 栗原委員 学校給食センター所長 教育長 学校給食センター所長	ます。農地の調査ということなので、二毛作の麦撒き前の端境期を狙って毎年１１月や１２月に実施させていただいております。今回も同じエリアということで、５つの地点を対象に試し堀の溝を９本掘りました。１．５メートル幅で長さ１５メートルから４０メートルほどの地形に合わせたトレンチなのですが、今回は住居跡が４軒分確認されております。時代は古墳時代後期から平安時代にかけてと推定され、特徴的な遺物としては奈良時代から平安時代と思われ、お皿の形をした土師器、それが完全な形で出土しまして、中に田んぼの田の字が墨で書かれているというような非常に特徴的なものでした。分類でいうと墨書土器といわれているもので、市内では３例目として非常に貴重な遺物といわれております。今後は、この結果を含めまして報告書をまとめて成果を発表する予定でございます。以上です。 わかりました。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、栗原委員。 ３１ページ、学校給食センターで１２月２４日に炊き出し訓練というものに２４名参加されたようですが、訓練の内容と、参加された方がどのような方々だったのか、そして成果と課題があれば教えていただければと思います。 はい、教育長。 はい、学校給食センター所長。 炊き出し訓練の概要につきまして、こちらは市と学校給食センターの炊飯又は設備関係を運営している会社、通称ＳＰＣと呼んでいますが、そこで災害時における給食支援の協力に関する協定を結んでおります。災害が起きたときにどのような対応ができるのかを想定した訓練です。例えば停電が起こった際は、非常用発電機がありますのでそれを稼働させますが、非常用なので全ての調理はできません。限られた電気の中で調理するとなると、炊飯のみになります。なぜ炊飯のみかといいますと、センターは炊飯する機械は持っておりません。炊飯は学校給食会というところで作っておりまして、それを学校に持って行きますので独自に米を炊く機械は持っておりません。普通の煮炊きをする窯で炊飯するため、かなり勝手が違います。通常、センターはボイラーで調理しております。火力が非常に強いのであつという間にお湯が沸いたりするのですが、この電気窯ですとかなり時間がかかって米の炊くことが難しいそうです。レシピを代々作って改良
--	---

会議の経過	
栗原委員	するなどはしていますが、はっきり言って食べられるもののおいしくはないです。そこは、少ない火力でも炊くことができるようにということで工夫をしているところです。ですので、一般市民も巻き込んではおきませんので、給食センター職員とＳＰＣの従業員で毎年給食が終わった１２月２４日辺りで実施しております。以上でございます。 もし災害が起きた場合は給食センターから提供することもあるということですか。
学校給食センター所長	災害の度合いによると思います。過去の災害からすると、民間から物資があつという間に届くことが想定されます。それすらも遮断されてしまった場合はセンターが稼働する時だと思うので、かなりの大災害に近いのかなと思います。そういったところでできる炊飯を想定して、今のところやっております。スープ系や炒め物などは調理員が毎日作っていますのですぐできると思いますが、炊飯だけはやはり難しいということなので、そういうことが起きた場合のために訓練をしているということでございます。以上です。
栗原委員	ありがとうございます。大きな災害が起きないことを切に願います。
教育長	そのほか、いかがでしょうか。
井上委員	はい、教育長。
教育長	はい、井上委員。
井上委員	２６ページの学生ボランティア活動について、これはどのような活動なのか教えてください。
向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。
教育長	はい、向井千秋記念子ども科学館長。
向井千秋記念子ども科学館長	お答えいたします。科学館で実施している講座、例えば科学クラブや理科工作教室、科学講座などに参加する子どもの補助や講師の助手、夜間天体観望会やプラネタリウムの準備・受付の運営補助を行っております。今回の１２名については、科学クラブ、夜間天体観望会、公開天文台、理科工作教室、プラネタリウムの運営で活動いたしました。以上でございます。
井上委員	会員の方々は子どもの頃に講座に参加していたことがきっかけで、大きくなってからボランティアになっているのでしょうか。それとも、ボランティアを募集した結果、参加された方々なののでしょうか。
向井千秋記念子ども科学館長	中には以前活動した方も参加しております。特に、今年は里沼コースなどで活動し、そのまま中学生から高校生に上がってボランティアしてくださっている方もおりますし、各講座の補助などにおいてもそういった方はおります。それ以外の方も各高校や近隣の大学等、学校の方に周知・啓発を

会議の経過	
井上委員 教育長 木戸委員 教育長 木戸委員	しており、それを見て参加される方もいます。以上でございます。 わかりました。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、木戸委員。 19ページ、2月1日のスケート競技大会についてです。2名参加されるということで、確か去年は1名のみ参加だったと思われますが、どのような方が参加されるのか教えてください。
スポーツ振興課長 教育長 スポーツ振興課長	はい、教育長。 はい、スポーツ振興課長。 ご質問にお答えいたします。今回参加される2名のうち1名につきましては、昨年も参加された市内在住の方です。男子60歳代の500メートルに出場いたします。もう1人の方は70歳代の市外在住の男性で、以前館林市に勤務していた際に在勤要件に該当し、館林市代表という形で出場していた方です。その後、お仕事を辞めになり出場はされていなかったのですが、再度館林市内に勤務されたということで、男子70歳以上500メートルの種目に出場されることになっております。以上です。
木戸委員 教育長 木戸委員 教育長 木戸委員	環境的にスケート場が近辺にないので参加される方が少ないと思います。スキーは20名いるので、参加される方が増えたらいいと思います。 そのほか、いかがでしょうか。 はい、教育長。 はい、木戸委員。 28ページのプラネタリウム観覧者について、12月が前年度対比74.4%ということで少し落ち込んでいますが、何か要因があったのかをお聞かせいただきたいと思います。
向井千秋記念子ども科学館長 教育長 向井千秋記念子ども科学館長	はい、教育長。 はい、向井千秋記念子ども科学館長。 プラネタリウムの運営につきましては、12月は土日、それと平日の団体予約、冬休みは臨時投影をいたしました。要因についてですが、前年対比で見ますと土日観覧が約97%でほぼ同数でした。一方、平日の団体予約については36%と大きく下回りました。主な理由としましては、既に11月に団体が利用していたということが見られました。また、冬休みも臨時投影したのですが、前年対比が83%で、インフルエンザ等の感染症が要因と見ております。以上でございます。
木戸委員	累計では上回っていますので、時期のずれもあるのかなと思います。理解

会議の経過	
教育長	しました。ありがとうございました。 そのほか、いかがでしょうか。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	ないようですので、事務報告は記載のとおり承認するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、記載のとおり承認するものといたします。 次に、日程第5 議事に入ります。 議案第1号 教育財産の用途廃止についてを議題といたします。このことについて説明をお願いします。
教育総務課長	(別紙資料に基づき説明) 提案理由等： 館林市立南幼稚園の廃止に伴い、その教育財産の用途を廃止しようとするものである。
教育長	ありがとうございました。ただいまの説明について、質疑等がありましたらお願いします。 (委員から「なし」の声あり)
教育長	それではお諮りいたします。本案につきましては原案のとおり決定するものとしてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、本案は原案のとおり決定いたします。 次に、議案第2号につきましては、館林市教育委員会会議規則第17条第1項により非公開としたいと思いますが、非公開としてよろしいでしょうか。 (委員から「異議なし」の声あり)
教育長	異議なしと認め、ただいまから教育委員会を非公開とします。 該当者については、一時退室を願います。 【傍聴人及び事務局対象者 退室】 (非公開) 【傍聴人及び事務局対象者 入室】
教育長	次に、日程第6 その他で何かございますか。 (委員等から「なし」の声あり)

会議の経過	
教育長	ないようですので、以上で本日の全日程を終了します。 これにて教育委員会を閉会します。(午前 11 時 07 分)